

令和5年6月26日

各 位

上 場 会 社 名 技研ホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 佐々木 ベジ
(コード番号 1443 東証スタンダード)
問合せ先責任者 管理本部長 佐々木 ベジ
TEL 03 - 6635 - 1839

(訂正・数値データ訂正)「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正について

令和5年5月19日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データにつきましても送信します。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後、連結財務諸表等の数値に誤りが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正の内容

添付資料 11ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	848,096	516,956
	〈省略〉	
関係会社投融資評価損	145,409	-
助成金収入	-	△22,066
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	49,834	1,119,409
棚卸資産の増減額(△は増加)	△13,215	1,085
仕入債務の増減額(△は減少)	△737,660	△383,306
契約負債の増減額(△は減少)	△65,861	7,203
その他	29,089	△293,156
小計	<u>410,385</u>	<u>980,557</u>
利息及び配当金の受取額	55,775	105,561
利息の支払額	△39,482	△45,280
助成金の受取額	-	22,066
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△328,168	△394,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>98,509</u>	<u>668,541</u>
	〈省略〉	

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	848,096	516,956
	〈省略〉	
関係会社投融資評価損	145,409	-
助成金収入	<u>△24,503</u>	△22,066
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	49,834	1,119,409
棚卸資産の増減額(△は増加)	△13,215	1,085
仕入債務の増減額(△は減少)	△737,660	△383,306
契約負債の増減額(△は減少)	△65,861	7,203
その他	29,089	△293,156
小計	<u>385,882</u>	<u>980,557</u>
利息及び配当金の受取額	55,775	105,561
利息の支払額	△39,482	△45,280
助成金の受取額	<u>24,503</u>	22,066
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△328,168	△394,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>98,509</u>	<u>668,541</u>
	〈省略〉	

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(訂正前)

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 4社

連結子会社の名称 技研興業株式会社・日動技研株式会社・株式会社アゼモトメディカル
・有限会社筑波工業

上記のうち、株式会社アゼモトメディカルは重要性が増したため、また、有限会社筑波工業は、新たに持分を取得したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

<省略>

(訂正後)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 4社

連結子会社の名称 技研興業株式会社・日動技研株式会社・株式会社アゼモトメディカル
・有限会社筑波工業

上記のうち、株式会社アゼモトメディカルは重要性が増したため、また、有限会社筑波工業は、新たに持分を取得したため、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。

(2) 非連結子会社の名称等

非連結子会社 川崎建鉄株式会社

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社は小規模であり、総資産、売上高、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等は、連結財務諸表に重要な影響を及ぼさないため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用しない非連結子会社の名称 川崎建鉄株式会社

(持分法の範囲から除いた理由)

持分法非適用会社は、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等からみて持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法適用の範囲から除外しております。

<省略>

添付資料 14ページ

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

(訂正前)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	調整額	連結財務諸表計上額
	土木関連事業	建築関連事業	型枠貸与関連事業	計			
売上高							
一定間隔にわたって認識する収益	3,165,055	3,060,067	-	6,225,122	-	-	6,225,122
一時点で認識する収益	-	180,109	295,187	475,296	29,732	-	505,028
〈省略〉							

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	調整額	連結財務諸表計上額
	土木関連事業	建築関連事業	型枠貸与関連事業	計			
売上高							
一定間隔にわたって認識する収益	1,320,344	2,586,845	-	3,907,190	-	-	3,907,190
一時点で認識する収益	-	188,473	171,716	360,189	39,600	-	399,789
〈省略〉							
セグメント資産	1,262,705	2,790,498	3,316,396	7,369,601	<u>839,359</u>	<u>7,516,952</u>	15,725,913
その他の項目							
減価償却費	3,155	3,691	77,676	84,523	<u>17,702</u>	<u>67,761</u>	169,986
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	-	-	33,025	33,025	-	<u>1,099,807</u>	1,132,832

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

〈省略〉

セグメント資産

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
管理部門に係る資産等	2,829,627	<u>3,253,145</u>
投資有価証券	3,970,709	4,263,806
合計	6,800,337	<u>7,516,952</u>

その他の項目

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
(減価償却費)		
管理部門に係る減価償却費	55,244	<u>67,761</u>
(有形固定資産及び無形固定資産の増加額)		
管理部門に係る固定資産の増加額	152,548	<u>1,099,807</u>

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	調整額	連結財務諸表計上額
	土木関連事業	建築関連事業	型枠貸与関連事業	計			
売上高							
一定期間にわたって認識する収益	3,165,055	3,060,067	-	6,225,122	-	-	6,225,122
一時点で認識する収益	-	180,109	295,187	475,296	29,732	-	505,028
〈省略〉							

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	調整額	連結財務諸表計上額
	土木関連事業	建築関連事業	型枠貸与関連事業	計			
売上高							
一定期間にわたって認識する収益	1,320,344	2,586,845	-	3,907,190	-	-	3,907,190
一時点で認識する収益	-	188,473	171,716	360,189	39,600	-	399,789
〈省略〉							
セグメント資産	1,262,705	2,790,498	3,316,396	7,369,601	<u>1,865,433</u>	<u>6,490,878</u>	15,725,913
その他の項目							
減価償却費	3,155	3,691	77,676	84,523	<u>28,556</u>	<u>56,907</u>	169,986
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	-	-	33,025	33,025	<u>1,036,927</u>	<u>62,879</u>	1,132,832

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

〈省略〉

セグメント資産

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
管理部門に係る資産等	2,829,627	<u>2,227,071</u>
投資有価証券	3,970,709	4,263,806
合計	6,800,337	<u>6,490,878</u>

その他の項目

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
(減価償却費)		
管理部門に係る減価償却費	55,244	<u>56,907</u>
(有形固定資産及び無形固定資産の増加額)		
管理部門に係る固定資産の増加額	152,548	<u>62,879</u>

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

以上